

補助事業番号 20-02-014

補助事業名 平成20年度 全国の身体障害者補助犬ユーザの調査研究 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 静岡県補助犬支援センター

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

#### ア. 全国の身体障害者補助犬ユーザの事前調査（アンケート）

身体障害者補助犬とは盲導犬・介助犬・聴導犬をいい、身体障害者の自立および社会参加の促進に寄与している。しかし、全国では未だに身体障害者補助犬の有用性の認識不足から、不自由な生活を余儀なくされている身体障害者が数多くいる。そこで、当センターでは身体障害当事者自らが、全国の身体障害者補助犬使用者にアンケートを行い、その有用性について実態を報告書としてまとめる。

#### イ. 全国の身体障害者補助犬ユーザの調査研究報告

身体障害当事者自らが、全国の身体障害者補助犬使用者を訪問し、本人およびご家族から、補助犬をもった動機や有用性について現状調査し、アンケートと共に報告書としてまとめ、全国の行政関係者に配布する。

### (2) 実施内容等

#### ア. 全国の身体障害者補助犬ユーザの事前調査（アンケート）

身体障害者補助犬ユーザアンケートは、静岡大学の協力をもって平成20年8月1日から平成20年9月15日まで、全国の使用者300名に対して行い、約半数から回答を得た。その結果、回答者の殆どから「外出頻度が高くなった」「行動範囲が広がった」「気持ちが癒されるようになった」「外出先で周りの人から協力を得られるようになった」など、補助犬の有用性について改めて実態が明らかになった。一方、「入店拒否」や「医療費負担が大きい」「犬の手入れ」などで困っている事実も浮かび上がった。

#### 全国の身体障害者補助犬ユーザの調査研究報告

身体障害当事者自らが、全国の身体障害者補助犬使用者19名を訪ね、本人およびご家族からその有用性について調査研究し、アンケートと併せて報告書としてまとめ、全国約4,000箇所の行政関係者に配布した。

## 2. 予想される事業実施効果

既に報告書を配布した複数の行政機関から、身体障害者補助犬について相談したいとの問い合わせが来ている。一つ一つに丁寧に回答し、補助犬ユーザが増加すれば本事業の目的達成の一步と考える。

また、本報告書により今までになかった補助犬ユーザの実態を障害当事者や行

政関係者が知ることにより、一頭でも多くの補助犬が増え、障害者の社会参加が促進されると思われる。

### 3. 本事業により作成した印刷物

全国の身体障害者補助犬ユーザの調査研究補助事業アンケート用紙  
全国の身体障害者補助犬ユーザの調査研究補助事業報告書

### 4. 事業内容についての問い合わせ

団体名： 特定非営利活動法人 静岡県補助犬支援センター

住所： 420-0833

静岡県葵区東鷹匠町3番43-401号

代表者名： 理事長 川口 綾（カワグチ アヤ）

担当部署： 事務局（ジムキョク）

担当者名： 事務局長 久保田 道子（クボタ ミチコ）

電話番号： 054-221-5544

F A X： 054-266-3633

E-mail： [s-hojoken@cy.tnc.ne.jp](mailto:s-hojoken@cy.tnc.ne.jp)

U R L： <http://hojoken.canariya.net/>